

地域の活性化に向けた 宮沢根白石線連坊小路 高架下エリア利活用方法の検証

宮沢根白石線連坊小路エリア高架下活用検討協議会

1 事業実施団体について

事業実施団体の概要

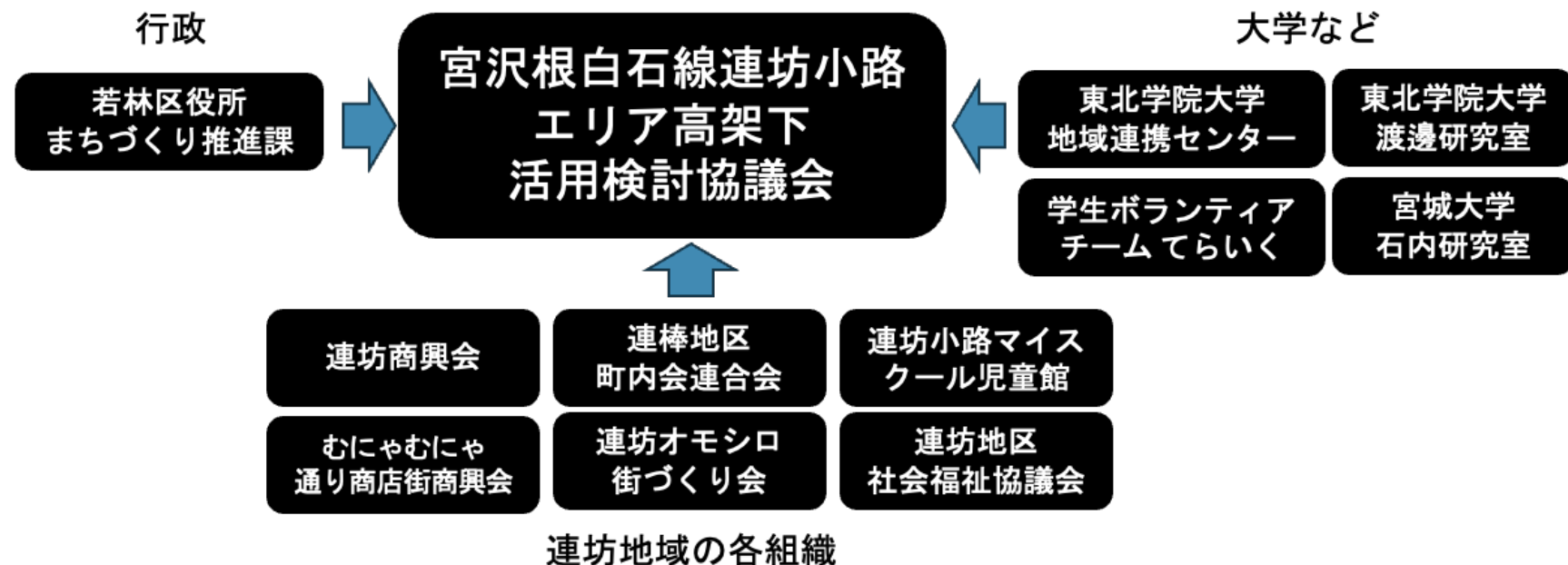
■ 団体の目的

仙台都市道路「宮沢根白石線」連坊小路エリアの道路高架下空間について地域の活性化に向けた“地域資源”としての利活用方法の検討

■ 組織の構成

連坊地域に関わりのある諸組織の連携のもとに協議会の組織

<組織図>



2 令和7年度事業の実施内容

(1) 課題

(1)道路高架下の利活用に向けた住民アンケートの実施(2023年8月～9月末・N=164)

＜利活用に対する地域住民希望(上位4位)※＞

- ▶ 子どもの遊び場(60件)/マルシェ・フリマ(58件)/地域の防災倉庫(53件)
運動などに使えるフリースペース(52件)

(2)連坊商興会へのヒアリング

- ▶ 同商興会所属の個人店には来客用の駐車場の整備が十分でない

地域の活性化に向けて道路高架下という
“地域資源”の利活用を検討する必要がある

(2) 事業の目的

＜最終的な目標＞

連坊地域の活性化に向けた利活用

＜事業の目的＞

連坊地域の住民、地縁組織、商店街、近隣教育機関などの連坊地域に関わるステークホルダーの**連携**により地域活性化に向けた道路高架下エリアの効果的な利活用方法を検討すること



2 令和7年度事業の実施内容

(3) 令和7年度事業の目標

- 高架下利活用協議会運営会議の実施(全12回)
 - 事業(1)
 - 駐車場利用実験とそこでの利用者アンケートの実施(10名)
 - 事業(2)
 - 高架下を会場としたイベントの実施(年4回)
 - 事業(3)
 - 高架下でのアートイベントの実施(年1回)
- ※事業(2)、事業(3)での参加者及び関係者へのアンケートの実施

2 令和7年度事業の実施内容

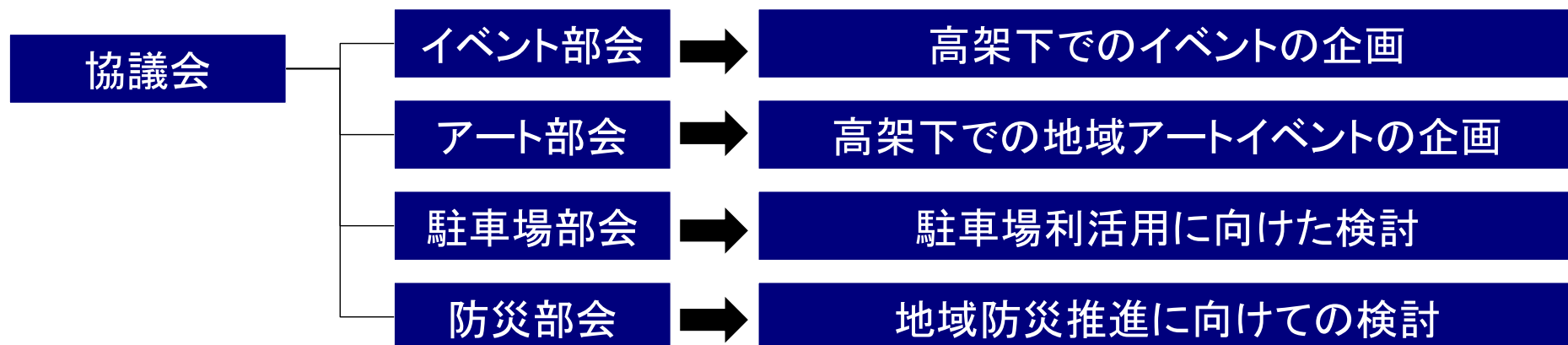
(4) 事業の実施体制

■ 事業の実施体制（申請書より）

氏名	団体における役職等	この事業における役割
野崎治朗	会長・イベント部会長	全体の総括、イベント部会の総括
佐竹伸彦	副会長・アート部会長	アート部会の総括
黒田稔昌	副会長・駐車場部会長	駐車場部会の総括
千葉隆夫	庶務・防災部会長	防災部会の総括
佐藤のりみ	委員・監事	監事
坂本泰伸	委員・監事	監事
石内鉄平	委員	各種調査、実験結果の検証
渡邊圭	委員	各種調査、実験結果の検証

※申請後に連合町内
会役員の変更に伴い
会長の変更

■ 各作業部会について



2 令和7年度事業の実施内容

(5) 事業スケジュールについて

➤ 実施済み

<2025年>

- ・ 8月10日 イベントの実施①
RENBOWLINFES+MUSIC
- ・ 10月5日 駐車可能台数の確認

➤ 今後の予定

<2025年>

- ・ 10月22日 イベントの実施②
キッチンカー祭りとチャリティバザー
- ・ 11月中 イベントの実施③
高架下芋煮会
- ・ 12月中 アートイベント
光のインスタレーション
- ・ 12月中 駐車場実験
一定期間の駐車場賃借試験 (18台)
- ・ 1月～2月 イベントの実施④
RENBOWLINFES

(6) 使用経費について

○現在までの事業収支 (10月1日時点)

- 事業費総額 **384,000円**
 - ・ 仙台市助成金 **345,000円**
 - ・ 団体自己資金 **3,900円**
- 支出内訳
 - ・ 賃借料 (**30,000円**)
：PA機材レンタル
 - ・ 印刷費 (**7,344円**)
：イベントチラシ・ポスター
 - ・ 消耗品費 (**24,038円**)
：イベントのぼり、大型扇風機
 - ・ その他 (**6,160円**)
：イベント保険代
- 支出計：**67,542円**

3 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

● 審査会意見への対応状況（1）

<意見>

本事業においては、地域にとって初めての取り組みも多数行われることとなりますので、地域全体の十分な理解を得られるよう、説明や協議を入念に行ってください。

<対応>

連坊地区の各町内会の回覧板を通じて、「高架下通信」を発行し地域住民への情報提供の実施（同通信は若林区まちづくり推進課経由で区役所内でも共有）。

高架下活用検討協議会 通信 Vol.1 (2024年12月)
発行・高架下活用協議会

宮沢根白石線連坊小路エリア高架下活用検討協議会 通信

<協議会設立の経緯>
昨年3月23日より、連坊小路交差点と昭和市電通りをつなぐ形で開通した仙台市の都市道路である「宮沢根白石線」ですが、連坊小路通から南船泊街に向かう途中において、JR在来線の線路上に架橋される形で開通していることから、道路高架下空間が生まれることとなった。
今回、この宮沢根白石線の高架下エリアを住民主体にて活用することで、連坊地域の活性化に資するイベントなどが行える場として活用することや連坊地域に居住する住民や各商店への来客のための駐車場として活用ができるのではないかと考え、その利活用方法を考える場の創出の必要性から協議会が設立されることとなった。

【高架下空間】

【活用に向けたソーニング】

<協議会の組織>
先述した経緯のもと、連坊地域の活性化に向けた道路高架下空間の利活用に向け、2023年3月23日に下記に示す体制にて「宮沢根白石線連坊小路エリア高架下活用検討協議会（会長：佐竹伸彦）」が組織されることとなった。同協議会では、高架下の利活用に向け、具体的な方策を議論する4つの専門部会（駐車部会、イベント部会、機用アート部会、防災部会）を設置し、行政（仙台市役所、若林区役所）や大学など（東北学院大学地域連携センター、東北学院大学、宮城大学の各研究室）の協力を得る形で検討を進めてきた。

行政
仙台市役所
若林区役所

宮沢根白石線
連坊小路エリア
高架下活用検討協議会

地域団体
仙台区民会連合会
連坊町内会連合会
連坊まちづくり協議会

宮沢根白石線
連坊小路エリア
高架下活用検討協議会

宮沢根白石線
連坊小路エリア
高架下活用検討協議会

大学
東北学院大学
宮城大学

高架下活用検討協議会 通信 Vol.2 (2025年3月)
発行・高架下活用協議会

宮沢根白石線連坊小路エリア高架下活用検討協議会 通信

1. 仙台市の助成事業へ申請しました
※仙台市地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業への申請を行いました。申請の結果、「本事業においては、地域にとって初めての取り組みも多数行われることとなりますので、地域全体の十分な理解を得られるよう、説明や協議を入念に行ってください」との付帯意見が付きましたが、事業採択されることとなりました。
本助成事業の内容については、本協議会通信でお知らせいたします。

〇申請について

<申請事業名>
地域の活性化に向けた宮沢根白石線連坊小路高架下エリア利活用方法の検証

<事業概要>
仙台市都市道路「宮沢根白石線」連坊小路エリアの道路高架下空間について地域の活性化に向けた「地域資源」としての利活用方法の検証事業。なお、検証にあたっては、連坊地域に隣接する宮沢根白石線の連坊小路に隣接した協議会にて取り組むこととする。

<事業期間>
2025年4月～2025年3月末日

<事業目的>
連坊地域の住民、地縁組織、商店街、近隣教育機関などの連坊地域に隣接するステークホルダーの連携により地域活性化に向けた道路高架下エリアの効果的な利活用方法を検討すること。

<実施事業>
(1) 経路通利用実験と利用者アンケート実施
(2) 高架下でのイベントの実施（年4回程度）
(3) 高架下でのアートイベントの実施（年1回）
(4) 地域の防災拠点としての検討

<総事業費>
総事業費：384,000円（うち仙台市補助345,000円）

2. 高架下活用協議会開催のお知らせ
2025年4月21日（月）18:00～に連坊コミセンを会場に本協議会の総会が開催されます。協議会会員以外の連坊地域に居住する皆様への参加も可能です。なお、総会の結果等につきましても、次回の協議会通信にてお知らせいたします。

宮沢根白石線連坊小路エリア高架下活用検討協議会
日時：2025年4月21日（月）18:00～20:00
場所：連坊コミュニティセンター

【高架下活用検討協議会通信に関する問い合わせ先】
東北学院大学情報学部 連携研究室 E-mail: k-watanabe@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

高架下活用検討協議会 通信 Vol.3 (2025年5月)
発行・高架下活用協議会

宮沢根白石線連坊小路エリア高架下活用検討協議会 通信

1. 高架下活用協議会の総会を開催しました。
2025年4月21日に連坊コミュニティセンターを会場として、宮沢根白石線連坊小路エリア高架下活用検討協議会の総会を開催いたしました。
当日は、本協議会の会員（17名）の出席に加え、仙台市役所、若林区役所などの行政関係者7名にも参加をいただきました。市議会議員の谷田口氏にも参加をいただきました。
総会では、千葉隆夫氏の報告事項のもと、佐竹伸彦氏を議長として、以下の議案について審議がなされ、全て異議なく承認がなされました。最後に、新会長となった野嶋治樹氏（連坊中部町内会長）の挨拶にて総会は終了しました。

<総会での審議事項>

第1号議案 令和7年度事業計画（案）について
東北学院大学の連携講師より仙台市地域づくりパートナープロジェクト推進助成事業の内容を中心として、令和7年度の協議会としての事業計画（案）の説明がなされました。

第2号議案 令和7年度収支予算（案）について
事業計画に続き、東北学院大学の連携講師より事業計画（案）に基づく令和7年度の予算（案）についての説明がなされました。

第3号議案 役員会の選定（案）について
令和7年度からの協議会の役員として、会則に基づき、会長1名、副会長2名、会計1名、庶務1名、委員・監事2名を選出となり、下記の事務局が発表されました。

【会長】 野嶋治樹 氏
【副会長】 佐竹伸彦 氏、黒田昌緒 氏
【会計】 黒田昌緒 氏
【庶務】 千葉隆夫 氏
【委員・監事】 佐藤のりみ 氏、坂本泰幸 氏

※各委員の任期は、令和7年4月1日～令和9年3月31日となります。

2. 協議会からのお知らせ
総会で審議・承認されました令和7年度の事業計画をもとに、高架下をフィールドとして、「駐車場」としての利活用に向けた社会実験「連坊LINKFES（マルシェイベント）」の開催、「高架下アート（仮称）」などの事業を展開していきます。なお、本協議会通信によって連坊地区の皆様への周知をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

【高架下活用検討協議会通信に関する問い合わせ先】
東北学院大学情報学部 連携研究室 E-mail: k-watanabe@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
[a]を添えてください。

3 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

● 審査会意見への対応状況（2）

< 意見 >

スペースの利活用方法について、駐車場とイベントスペースの住み分けや活用をどのように行うのか、事業の中間報告時に整理して報告してください。

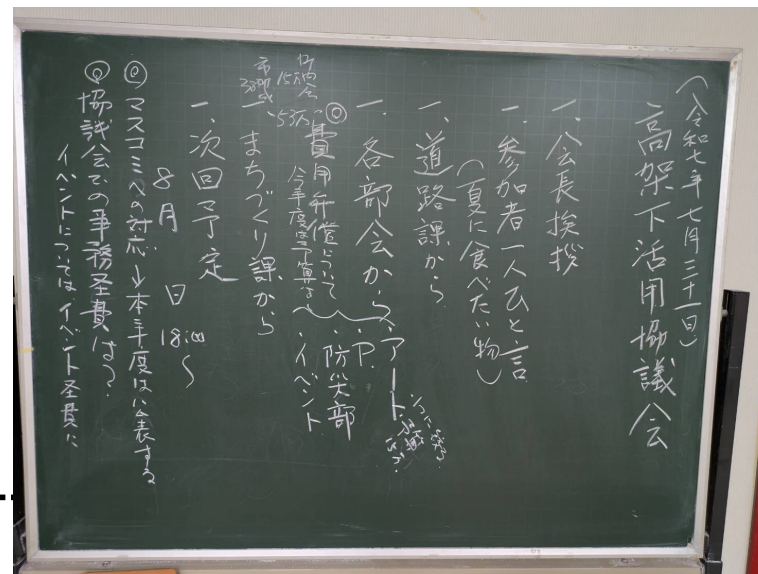
< 対応 >

住み分けについては、個別の作業部会長が集う月1回の協議会会議でのスケジュール等の調整を図っている。

また、実際の使用にあたり、若林区への占有許可申請も行う必要があることから若林区建設部道路課道路管理係との打ち合わせを実施している。

< 協議会会議の実施状況 >

5月28日（水） 18：00～20：00
6月23日（月） 18：00～20：00
7月31日（木） 18：30～20：00
8月26日（火） 18：00～20：00
9月30日（火） 18：00～20：00



令和 7 年度事業の実施状況について

入場無料

Rainbow LINK FES!!!

+music

マルシェ音楽ライブで連日のまちがアツくなあれ!

レンボウリンクフェス!!!

+ミュージック

welcome!

enjoy!

wonderful!

マルシェ音楽 融合イベント開催!

ハンドメイド、フード、ワークショップなど、様々なジャンルのお店が連日大集合!

- アケセサリー ● 焼き菓子
- グラフト雑貨 ● コーヒー
- アレンジミニ小物 などと出店盛りだくさん!

出演アーティスト

15:00~	17:00~	18:00~
高橋 雄一	高橋 明	中村 マコト

※当日のスケジュールにより出演時間が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

8.10 2025 @ 13:00 ▶ 19:00

場所 宮沢根白石線高架道路下
アクセス：地下鉄東西線功楽駅西出口1番より徒歩6分

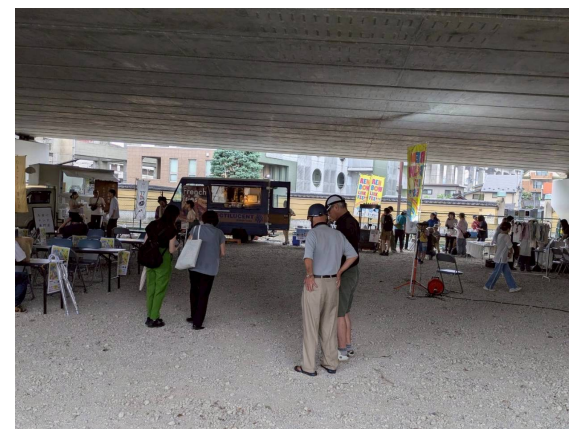
●宮城狭山台二丁目中学校・高等学校
●宮城根白石第一高等学校
●東河寺

●宮城狭山台二丁目中学校・高等学校
●宮城根白石第一高等学校
●東河寺

●宮城狭山台二丁目中学校・高等学校
●宮城根白石第一高等学校
●東河寺

Instagramにて登録してください！
@yayoi_takoyaki @rainbow_link_fes

主催：宮沢根白石線高架下活用検討協議会 連絡先：090-1934-4366(野崎)



- ◆ 音楽ステージ
- ◆ フリーマーケット
- ◆ キッチンカー



メディアによる取材

3 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

- 駐車場の利活用に向けた実験（車の入場・整列駐車、区画測量） 10/5



3 令和7年度事業の実施状況

令和7年度事業の実施状況について

➤ 各作業部会の様子



✓ 各作業部会ごとに定期的な
打ち合わせの実施



月1回の協議会会議での報告と共有



■謝 辞

高架下利活用の検証(イベント、現車確認など)にかかる手続きでは、若林区建設部道路課道路管理係の皆様のご支援をいただいております。

また、本協議会の設置より同区まちづくり推進部地域力担当課の皆様にもご支援をうけております。

ここに記して謝意を示させていただきます。



本事業に関する問い合わせ

協議会事務局(渡邊)

k-watanabe@mail.tohoku-gakuin.ac.jp